

2019年5月20日(月) 月刊ケア6月号 掲載

情報かわらばん『ケモサポート外来』の記事

亀谷 朋子 がん化学療法看護認定看護師

ケモサポート外来で抗がん剤治療の患者さんを支援

函館中央病院

函館中央病院（函館市）では4月23日から「ケモサポート外来」を開設した。同外来は抗がん剤治療を受けている患者さんへの支援が目的。当面は同病院の腫瘍内科を受診している患者さんを対象とし、徐々に診療科を拡大していく予定。毎週火曜・木曜・金曜の午前8時45分～11時30分の間に予約制で受け付ける（状況により当日対応も行う）。

がん化学療法看護認定看護師2人とがん薬物療法認定薬剤師1人が持ち回りで担当。

「外来受診の場合、医師の診察を受けて帰るだけというケースが少なくありません。限られた時間の中で、生活で困っていることまで医師に話すの

は難しく、相談できる場が必要だと感じていました。患者さんとご家族の生活を支えてこそ、抗がん剤治療が受けられると思いますので、気軽に利用してほしい」と亀谷朋子がん化学療法看護認定看護師は呼び掛ける。

抗がん剤治療といっても近年は分子標的薬も登場するなど薬の種類が増え、副作用もさまざま。「患者さんによって個人差はありますが、どの薬に、いつどのような副作用がみられるかということも大抵は予測できますので、それを伝えることで心の準備をして頂き、副作用の予防・対処法などについて一緒に考えながらサポートしていければ」。

例えば、「抗がん剤の副作用がつからい、困っていることがある」「副作用を軽くする方法を知りたい」「症状や気持ちがつらい」「誰に相談した方がいいかわからない」等といった場合でも利用してほしいという。問い合わせは（平日8時30分～16時30分）、☎0138（52）1231まで。



亀谷がん化学療法看護認定看護師